

# 築理会報 2000 春号

2000年2月発行 Vol.26  
 発行所：東京都新宿区神楽坂1-3  
 東京理科大学工学部 ・ 部建築学科  
 築理会事務局 03-3260-4271(内3293)  
 03-3235-6897(FAX)  
 HP URL <http://www.chikurikai.org>

## 特集

### 私の年賀状自慢

皆さんはミレニアムイヤーにふさわしい年賀状を作成できたでしょうか。ここでは、オリジナルの年賀状を、そのまま公開してもらい、会報委員会の独断で順位を付けてみました。これらからは最近の傾向もつかめそうです。21世紀へと突入する来年のご参考に。

#### 第1位



野々村 俊夫氏 (I部1期)  
 枚数：1200枚 コンセプト：女性  
 - - 原画はペンで描かれているとのことですが、どの位時間がかかっているのでしょうか？

#### 第2位



中川"ジョン・レノン"信浩氏 (II部13期)  
 枚数：55枚 コンセプト：私は1980.12.08からJhonLennon (ビートルズクレージー)となりTheBeatlesの図案は昨年と今年と続けた。昨年は"SGT.Paper's"をもじったが、今年は色々考えた時LivehouseでのBirthdayShotをそのまま使用した。  
 - - こだわりが感じられる年賀状です。

#### 第3位



安達 功氏  
 (I部21期)  
 枚数：約80枚  
 コンセプト：7パターンに分けてパソコンで作成。相手に応じて「7色の変化球」で勝負する。  
 - - 3枚だけしか掲載できないのが残念です。残りの4種類も見てみたいですね。

第4位

第6位

あけましておめでとうございます。  
さて昨年の干支算を紹介し、うちのネズミの  
メセス干支は、ついに定期的に、年に数回家庭経  
済のトップとして活躍しています。また新年  
の祝賀を盛り上げるために、今年も  
彼女の活躍は、小学校3年までの水泳部門でト  
ップに輝き、又は全種目参加、秋の学年会のプ  
ラザードの基盤に彼女の輪が広がりました。次  
年の活躍も、田舎町小学校に入学が出来、めで  
たし、めでたし、七五三ではお祝い、動物を一日中  
見て、なかなかの女らしさを保ちました。しかし  
夢には、もう一人の家族のハッピーが実現してしま  
い、めでたかったです。でも12月にはまだのハ  
ッピーがやってきました。メセス干支は、2月まで  
トップのメセス 西家庭支店トップを4回でしたが、  
3月にNo.2になってしまいました。今年度は現  
在No.2ですが、どうなるでしょうかと忙しい  
家族ですが、今年も宜しく、お楽しみします。  
108-0008 世田谷区東山台2-29-20-202  
03-3705-4302 / (新) 090-9678-1444  
千葉 登之弥、真美江、真穂、由美

千葉 登之弥 氏  
(I部17期)  
- 赤と青の2色  
づかいで所々に太  
字を効果的に配置  
しています。発想  
の勝利でしょ  
うか。このようにセ  
ンスよくまとめる  
のは難しいこと  
ですね。



石田 文晶 氏  
(II部1期)  
- お正月らしい  
カラフルな年賀状  
です。獅子舞の頭  
が龍で、さしずめ  
タツマイ?

第7位



あけましておめでとうございます。  
我が家の1代目のメスのボブです。真夏の暑さを一  
身こめて、おワイラスつに暑さがかりそうです。  
今年もよろしくお楽しみします。 2000年 元旦  
〒127-0024 東京都豊島区東池袋1-1-1  
石田 文晶、八重子  
梅 穂  
京 プリン  
03-3711-0827

第5位



市川 尚紀 氏  
(I部28期)  
- 辰の文字が青  
緑でその他の文字  
が黒で印刷され  
ています。レイアウト  
のバランスが絶妙  
ですね。

糸井 孝雄 氏  
(I部1期)  
- コッカスパニ  
エルなんでしょう  
か? とても利口  
そうなボブくん  
です。家庭を明る  
くしてくれそう  
ですね。

番外



斉藤 栄士 氏  
(II部8期)  
- 過去の連作を8枚寄  
せて下さいました。その中  
から3枚を掲載します。力作  
ぞろいで全て掲載できない  
のが残念です。ちなみに今  
年はお子さんの写真だと  
か。ぜひ2パターンにして  
続けて頂きたいものです。

あけまして  
おめでとうございます



第 8 位

伊藤 学氏  
( I 部 20 期 )  
枚数 : 200 枚  
コンセプト : 必ず  
干支を絵にする。  
- - カラフルなプ  
リントごっこで  
す。伊藤さんの絵  
も去ることながら  
お子さんの絵がい  
いですね。



第 11 位

梅津 裕二氏  
( I 部 9 期 )  
- - 龍で囲まれた  
時計がさしての  
は 2 K。黒と辛子  
色と赤のシックな  
年賀状です。デ  
フォルメされた龍  
が味があっいい  
いですね。

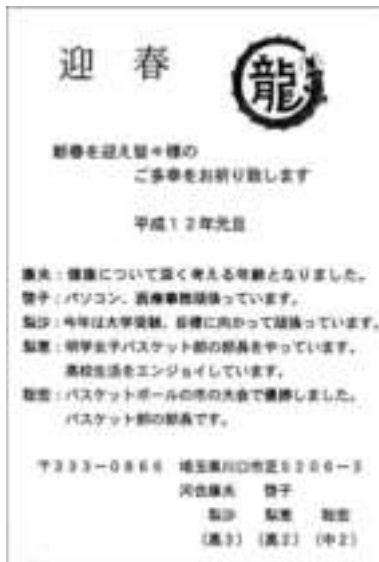
第 9 位

市川 顕司氏  
( I 部 16 期 )  
枚数 : 150 枚  
コンセプト : せめ  
て年賀状は書き  
で心を込める  
- - これだけ筆が  
使えるといいです  
ね。



第 12 位

河合 康夫氏  
( I 部 8 期 )  
- - 龍のマークが  
アクセントになっ  
てます。家族み  
んなの昨年をコン  
パクトにまとめて  
あり、河合家の生  
活がよく伝わって  
きますね。



第 10 位



城島 匡人氏  
( II 部 15 期 )  
- - 精緻な 3DCG  
の年賀状です。  
会社を旗揚げされ  
ること。さすが  
プロのCGは写真  
のようですごいで  
すね。

第 13 位



坂本 光雄氏  
( I 部 4 期 )  
- - カラフルでシ  
ンプルな年賀状  
です。3DCGの七福  
神がかわいいい  
です。



## 平成11年築理会活動報告

昨年も築理会は会員の皆様のためになるよう試行錯誤をくり返し、活動、改革をして参りました。以下に平成11年の築理会の活動内容を報告します。

### 1. 終身会員制度を設けました。

昨年より終身会員制度を設けました。卒業30年以上経過した会員を対象に、会費30,000円の一括納入により終身会員とさせて頂きました。

### 築理会終身会員名簿

I部1期 糸井 孝雄(武井)	I部3期 今泉 精一(井口)
I部1期 岩倉 知行(二見平野)	I部3期 金子 紀行(森脇)
I部1期 立花 直美(武井)	I部3期 川合 昭雄(井口)
I部1期 大城 常男(井口)	I部3期 北川 裕子(武井)
I部1期 大野 勲弘(武井)	I部3期 穴戸 泰三(柘植)
I部1期 小林 昭(井口)	I部3期 徳山 久雄(武井)
I部1期 佐藤 亘宏(二見平野)	I部3期 森山 靖紘(井口)
I部1期 野々村俊夫(武井)	I部3期 八木 嘉也(二見平野)
I部1期 松坂 裕久(二見平野)	I部3期 若松 常美(武井)
I部1期 森本 仁(井口)	I部4期 金開 和郎(井口)
I部1期 森山 映実(森脇)	I部4期 栗谷 和彦(柘植)
I部2期 桑子 喬(二見平野)	I部4期 坂本 光雄(二見平野)
I部2期 篠原 陸郎(二見平野)	I部4期 佐々木昌克(二見平野)
I部2期 南條 道夫(碓井)	I部4期 谷口 二郎(名古屋)
I部2期 吉村 孝信(二見平野)	I部4期 中西 繁(武井)
I部3期 浅野悠紀夫(浜田)	I部4期 孕石 好治(岸田)
I部3期 安立 修(名古屋)	I部4期 柳瀬 正敏(二見平野)
I部3期 石井 源享(碓井)	(以上敬称略)

### 2. ホームページをリニューアルしました。

一昨年開設しました築理会ホームページをリニューアルしました。掲示板や会議室を充実し、会員相互の情報交換ができるようになりました。会員の皆様の積極的な参加を期待しております。

### 3. 平成11年決算報告・平成12年予算案

相変わらずの財政難が続いております。世の中の景気はなかなかよくなりませんが、建築学科のOB会という貴重な場の為に会費の納入をお願いします。

#### 平成11年築理会決算報告

収 入		支 出	
平成10年度繰越金	504,145	会報(2回)	1,228,005
築理会会費	2,474,394	名簿	568,431
セミナー(2回)	20,000	セミナー(2回)	15,000
総会・懇親会	220,000	総会・懇親会	121,142
		HP維持費	39,600
		事業費・運営費	129,968
		通信費	56,320
銀行利息	83	繰越金	1,060,156
合 計	3,218,622	合 計	3,218,622

#### 平成12年築理会予算案

収 入		支 出	
平成11年度繰越金	1,060,156	会報(2回)	1,200,000
築理会会費	2,025,000	名簿	600,000
セミナー(2回)	50,000	セミナー(2回)	150,000
		HP維持費	45,000
		事業費・運営費	200,000
		通信費	60,000
		予備費	100,000
		繰越金	780,156
合 計	3,135,156	合 計	3,135,156

### 4. 築理会行事報告

平成11年3月17日 総会・懇親会

平成11年10月8日 研究セミナー - 第19回

倉淵 隆 「集合住宅における換気問題」

平成12年2月 4日 研究セミナー - 第20回

大江 匡 「解放の速度」

本年は「現場見学会」OBと語る会」も開催する予定です。詳細が決まり次第、築理会ホームページに掲載します。ホームページをご覧になれない方にはFAX案内サービスを開始しました。詳しくは8頁を御覧下さい。

## あなたなら、どう建てる？

- 道路幅員8mの商業地域に400床の私立総合病院 -

(株)インテグリティ スカラベ  
坂下誠(部2期)

私は東京都台東区で設計事務所を営んでいます。建築に携わる者として見過ごすことのできない問題が、事務所のある東上野でいま起きています。歩道のない8m幅員の一方通行路に400床の病院(高さ45m)を建てる計画があるのです。もともとは区立の小学校だった敷地を、私立の病院にタダ同然で貸し、建設費の30%を区が補助し、開業後の赤字補填まで区が面倒を見る、という信じがたい計画が着々と進行しています。どう考えても病院敷地に適さない場所である上、公開空地もとらないような目一杯の設計です。こんな設計でいいのか、と同業者としては不本意なのですが、地元住民の方々と一緒になって、建設反対の立場を取らざるを得ない状況です。

様々な立場での建築のプロである築理会会員の皆様のご意見をお聞かせ下さい。また、住民運動に関するアドバイスなどもご指導頂ければ幸いです。

詳しくは「www.taxtaito.cjb.net」をご覧下さい。

## 新任教授紹介

篠崎 祐三  
工学部建築学科教授



昨年10月1日付けで第1部工学部建築学科に着任しました。建築構造の中でも地震工学を専門としています。殊に、建物に入力する地震動が建物の地震応答、すなわち、建物の倒壊の決め手になるため、地震振動や建物と地盤の動的相互作用の研究を主な対象として

います。具体的には、過去の地震被害例で震害が集中することの多い、地形・地層構成の変動の著しい不整形地盤域の構造物の振動性状を理論ならびに実験観測により研究してきました。また、建物の振動制御の研究も行っています。

講義は年度途中なので今のところ「防災工学(2年後期)」ですが、4月より「防災工学(3年前期)」「建築構造(3年後期)」「応用力学(3年後期)」「建築振動特論(大学院)」を担当します。

国立大学の中でも最も過密な大学から超過密大学へ移り3ヶ月経ちましたが、版を重ねた定評のある物理学書が教科書に使われていることや、熱心に演習に取り組む学生たちの勉学態度に、物理学校時代からの「実力主義」の伝統を強く感じています。また、4年生の卒論発表会(方式)でのプレゼンテーションや在校生の設計製図の上手なものには驚いています。

〔略歴〕

- 1966年 京都大学工学部建築学科卒業
- 1968年 京都大学大学院工学研究所  
建築学専攻修士課程終了
- 1971年 京都大学大学院工学研究所  
建築学専攻博士課程単位取得退学
- 1971年 京都大学工学部助手
- 1986年 京都大学講師
- 1996年 京都大学大学院助教授
- 1984年 工学博士取得
- 1994年 日本建築学会賞(第一部論文)受賞

## 訃報

### 森脇哲男名誉教授逝去

森脇哲男元教授(享年72才)が去る1月30日、脳出血のため逝去されました。通夜及び告別式は聖イグナチオ教会(四ッ谷)で2月2日・3日に執り行われました。森脇先生は本学建築学科創立時1962年(昭和37年)から浜田稔先生と共に赴任されました。3年間ほど理工学部(1970~1973)にも行かれていましたが、その後は神楽坂で防災関係の研究活動・学生の指導にあたられ、研究室は平成7年卒の卒業生まで待たれていました。ご冥福をお祈りいたします。

## コンペ入選情報

第26回日新工業建築設計競技

「課題：ゆっくりと」

2等 伊勢屋 寛(1部33期)

ニューヨーク州立大学

J I A 東海支部設計競技

「課題：商店街に住まう」

銅賞 水野 義人(1部35期)

理科大4年生

三谷健太郎(1部36期)

理科大4年生(研究室に入れないため来年卒業予定)

新世代の美術館

選外佳作 堀 伸平(1部34期)

理科大大学院1年生

## '99年度卒業制作優秀作品展 (部卒業制作優秀作品)

期間：4/9(日)~4/11(火)

時間：13:00~20:00

場所：9号館5階製図室

### お詫びと訂正

前号の特集の中で、大藤広睦氏の卒業期が部9期と記載されていましたが、正しくは部5期でした。

ここに訂正させて頂くと共にお詫び申し上げます。

## 連載 研究室紹介(第2回)

前号より連載企画として、研究室の紹介コーナーを設けました。現在どんな研究をしているのか等、研究室から記事を寄せてもらいます。日常大学から疎遠になりがちなOBの方々に、理科大の今を知ってもらうためにもこの企画を立ちあげました。今回は松崎研です。どうぞお楽しみ下さい。

### 松崎研究室の最近の研究テーマ

松崎研究室は第三部門(構造・材料)に属しており、2000年度で20周年を迎えます。研究内容は、色々な角度から建築構造物の安全性確保のための研究、特に、コンクリート系構造物の性能評価の研究を進めています。

#### 1.RC(鉄筋コンクリート)構造物の構造性能評価に関する総合的研究

鉄筋コンクリートはきわめて複雑で一律に従うことのできる厳密な理論などないといってもよいでしょう。松崎研究室の研究は、構造実験を主体として、実験結果の現象を探ることから始まります。これまでに、数多くの幅広い範囲にわたっての実験を行い報告してきました。この蓄積したデータを基に、RC構造物の構造性能(剛性、諸耐力、靱性能、復元力特性etc.)を基本に立ち返って評価することを目的としています。

#### 2.RC構造物の耐震性能確保に関する研究

耐震性の劣る既存の建物に対する耐震性の評価、および、補強方法の提案、特に、新素材とよばれるシート状連続繊維補強材を用いた補強工法に関する研究を進めています。この補強工法は、炭素繊維やアラミド繊維をシート状に製作し、既存のコンクリート系構造物の表面に樹脂を用いて貼り付けるものです。このシートをRC部材に巻き付けることにより、せん断耐力、付着耐力および靱性能を向上させる事がねらいです。既に壁の無い独立柱における補強効果は確認し、既往の評価方法により評価できることを確認しました。現在では、腰壁・垂壁および袖壁付き柱の補強効果、スラブ付き梁の補強効果、耐震壁の補強効果および非構造壁のダメージコントロール等の実験を行い、評価方法を検討しているところです。また、これらの研究から、腰壁・垂壁付き柱の面外方向力

に対する耐震補強設計に関して問題を投げかけ、面内方向加力に対する設計方法とからめて研究を進めている。

#### 3.新しい高層建築を実現するための研究

新しい高層建築を実現するための研究で、RC部材が地震を受けたときに、どのような性能でどのように抵抗させるかを追及しています。特に、60~100MPa級コンクリートおよび700~1300MPa級せん断補強筋を用いた材料の高強度化に絡む研究、および、建物の軽量化を図るための超軽量コンクリートの構造物への利用に関する研究を進めています。

#### 4.プレキャスト化、工業化に関する研究

さまざまな建築に対応できるような製品を開発し、構造性能を評価して、一般に対応した設計方法やルールをつくり、まとめています。特に、プレキャスト化により存在することになる、コンクリート同士の接合部、接合筋、シャキー等に関する既往の評価方法の問題点を指摘し、有限要素解析方法等を利用しながら新しい評価方法の提案を行っています。

#### 5.新材料の構造物への利用に関する研究

引張および圧縮に対して高靱性を有するように設計された短繊維補強セメント複合材料を用いることにより、地震などの一時的な荷重・外力に対する建築物の応答を制御しうるエネルギー吸収デバイスや、それ自体の損傷を低減できる構造要素を開発し、これらによる高い損傷制御性を有する建築構造システムの可能性を示すことを目的としています。短繊維補強セメント複合材料は、短繊維を体積比で約2%近くまで混入して練り上げたものであり、高い靱性能(引張で最大5%程度、圧縮で最大2%程度)とひび割れ分散性を有しています。これまでに、柱および梁部材に使用した部材実験を行い、飛躍的なせん断耐力、付着耐力、靱性能の向上を確認しています。

以上、簡単に松崎研究室の最近の研究テーマを述べました。松崎研究室のメンバーは、大学の実験室は勿論のこと、大学の施設ではできない柱、壁、接合部等の実験を行うために、建設省建築研究所およびゼネコン技術研究所を渡り歩いております。ここに感謝の意を表するとともに、どこかで見かけた際には声をかけてください。(松崎研)

## インフォメーション

### 平成12年総会・懇親会開催

今年度の総会並びに懇親会を下記のように開催いたします。今回の総会では、11年度の決算報告、12年度の予算案などについて討議します。会員皆様の情報交換と親睦の場として、年1度の総会・懇親会にぜひご出席賜りますようご案内いたします。たくさんの人と交流を深め、建築学科OBの輪を広げましょう。

下記データカード出欠覧にチェックをし、必要事項を記入の上、築理会事務局までFAXをお送り下さい。(03-3235-6897)  
(欠席の場合もご返答願います)

日時：2000年3/16(木)  
18:20～19:00 総会  
19:00～21:00 懇親会  
会場：レストラン「トリノ」B1  
新宿区揚場町1-3  
(飯田橋外堀通り沿い)  
TEL:3269-5555  
会費：4,000円

### 築理会FAX案内サービス開始

築理会セミナーや、OBと語る会、現場見学会などの情報は会報及び築理会ホームページに掲載しております。しかしながら、ホームページのみに情報が掲載されることになる場合は、インターネットの使用環境にない方にご迷惑をおかけすることになります。そこで、当分の間FAXによる案内を実施いたします。

ご希望の方は、データ確認カードに「FAX案内サービス希望」と記入の上、FAXにて築理会事業委員会市川までお申し込みください。

東京理科大学工学部建築学科 市川尚紀  
Tel 03-3260-4271(内3482) Fax 03-3260-6316

### 「編集後記」

会報の編集にしばらく携ってきましたが、特集のアイデアが枯渇ぎみです(ちなみに今号の特集はM・I編集委員の提案によるもの)。最近の紙面内容はいかがでしょう。なかなか生の声を聞く機会がないので、皆さんの忌憚のない意見をE-mailにてぜひお寄せください。(森清=smori@nikkeibp.co.jp)

築理会報2000春号

2000年2月発行 Vol.26

編集長：森清

編集委員：伊藤学、伊谷峰、安達功、千田猛、  
諸岡伸幸、中川信浩、平賀一浩

印刷発送：グローバルシステム株式会社

## 平成12年会費納入のお願い

現在、平成12年度の会費の納入をお願いしております。振込用紙を同封しておりますので、お振り込み下さい。

今後のさらなる築理会発展のためにご協力をお願いいたします。

年会費 3,500円  
口座名 築理会  
郵便振替 00110-5-171952  
銀行振込 東京三菱銀行神楽坂支店 普通4335597

## 募集します！

会報委員会では、築理会報の各コーナーへの記事を募集しています。どんな些細な情報でも首を長くしてお待ちしております。また、建築にこだわらず、おいしい料理の作り方や、うまいラーメン屋情報、あなたの楽しい旅行記、その他の記事・情報、また、はみだしクリにもどんどんお寄せください。築理会あてFAX若しくは電子メールにてお知らせください。

## データ確認カード返送のお願い

住所、職場、部署等に変更のございます方は、下記データ確認カードにご記入の上、築理会事務局までご返送下さいますようお願い致します。

最新データに基づいた名簿作成、編集のためご協力をお願い致します。

送付先：建築学科事務室内・築理会事務局  
名簿作成委員会

築理会員データ確認カード		記入日：19 / /	
ふりがな：	卒業年	年3月	
名前： (旧姓)	(期 研)		
	<input type="checkbox"/> 部	<input type="checkbox"/> 部	
ふりがな/勤務先：			
ふりがな/部署・役職：		TEL	
		FAX	
電子mail：			
現住所：(〒 )			
		TEL	FAX
電子mail：			
現住所以外の安定的な連絡先、具体的な連絡方法及びTEL：			
所属学会			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 日本建築学会	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
通信欄			
総会・懇親会に 出席いたします。 欠席いたしますので、総会でのすべての権限を議長に 委任いたします。			

お手数ですが拡大コピーをしてFAXにてお送りください。